

# アイ-connect



政策を一新し、仲間と共にこれからも挑み続ける

かたがたにしたい。  
仲間の思い

職場原点の政策で  
実現する

第213回  
通常国会での  
いそぎ議員の  
活動をまとめました!  
動画は  
こちらから!



10年間の  
成果をまと  
めた動画は  
こちら!



哲史のTETSU学

組織内議員として、  
皆さんにお伝えしたいこと

# 雇用・労働・経済政策



「私たちの生活をより良くしたい」「自分らしく働き続けたい」「生涯を通じていきいきと自分らしく安心して暮らしていきたい」

「将来に希望をもって子どもたちを育てていきたい」

日常のくらしの中で、皆さんが抱えている声に答えるために、「仲間の思い、かたちにしたい。」いそぎ哲史はこれからも全力で取り組み続けます。

ガソリン高騰の対策として以前から「トリガー条項凍結解除」を訴えてきたが、政府からは「ガソリンスタンド等の流通現場や国民への混乱を与える。ガソリン以外の油種への方策にならない」と実務上の課題が指摘されていた。それらの課題への解決策として、2024年3月「シン・トリガー条項凍結解除法案」を参議院に提出した。



「シン・トリガー条項凍結解除法案」の内容についてはi-connect Vol.26でも「トリガー条項」について解説→



<p><b>4月10日</b></p> <p>参議院与野党 国対委員長会談</p> <p>法案提出(ダブルルケアライ)支援法案)提出</p> <p>従来から国民民主党として取り組んできたヤングケアラー支援に続き子育て介助が重なるダブルケアに苦しむ人の実態</p>	<p><b>4月9日</b></p> <p>参議院提出(ダブルルケアライ)支援法案)提出</p> <p>従来から国民民主党として取り組んできたヤングケアラー支援に続き子育て介助が重なるダブルケアに苦しむ人の実態</p>	<p><b>4月2日</b></p> <p>経済産業委員会 (大臣所信質疑)</p> <p>中小企業の賃上げ支援策(賃上げ促進税制など)燃料代電気代補助金の今後の方針再エネタスクフォースの公表資料に中国企業の口口記載があった問題などについて質疑した</p> <p>3月22日予算案委審査) 4月18日6月13日(般質疑) 5月7日9日16日(水素社会推進法案(CCS)事業法案) 5月23日28日30日(産業競争力強化法等改正案) 6月6日11日(スエドワットウェ競争促進法案) 6月18日(消費生活用製品安全法等改正案)にも質疑</p> <p>経済産業委員会での質問回数は計13回。</p>	<p><b>3月29日</b></p> <p>法案提出</p> <p>再エネ賦課金停止法案、教育国債法案)</p> <p>法案提出(シン・トリガー条項凍結解除法案)</p> <p>ガソリン税減税を実現するべく参議院に法案を提出(2021年末に同様の法案を提出して以降、複数回にわたって提出してきた法案をアップデートしたもの)</p>	<p><b>3月26日</b></p> <p>国民民主党 政治改革 行政改革推進本部</p> <p>自民党のいわゆる裏金問題の実態解明と併行し、今後の抜け道を塞ぐべく、対策案について協議。</p>	<p><b>3月15日</b></p> <p>予算委員会 集中審議</p> <p>TV中継の入った委員会で1年ぶりに質疑 岸田総理に対し「買上げの実現に向けた政府政治の果たすべき役割」「持続的な賃上げ環境を作るための継続的な政策実施が得るための油代抑制策の出口戦略としてのトリガー条項(ガソリン減税)等の実施」「適正取引促進のための諸施策」などを主張。</p>	<p><b>3月8日</b></p> <p>NHK日曜討論 出演</p> <p>「与野党参議院幹部に問う 国会論戦の焦点をテーマに、国民民主党の参議院国対委員長として出演。</p>	<p><b>3月3日</b></p> <p>国民民主党 広島県連 定期大会</p> <p>広島県連代表として主催。</p>	<p><b>2月24日</b></p> <p>国民民主党 政治改革 行政改革推進本部</p> <p>自民党のいわゆる裏金問題の実態解明と併行し、今後の抜け道を塞ぐべく、対策案について協議。</p>
<p><b>4月2日</b></p>	<p><b>3月29日</b></p>	<p><b>3月26日</b></p>	<p><b>3月8日</b></p>	<p><b>3月3日</b></p>	<p><b>2月24日</b></p>	<p><b>2月21日</b></p>	<p><b>2月19-20日</b></p>	

# 『明るく、いい日本の将来』を

## 職場原点の政策で

初当選から11年。この間、AIなどの技術革新や働き方改革などで、我々を取り巻く環境は大きく変化しています。この度、いそぎ議員は、時代の流れやこれからの10年を見据え、政策をアップデートし、新たな決意でスタートを切ります。

# めざす！

# 産業政策

産業や企業の健全な成長は、私たちの生活にとっても日本全体にとっても重要です。グローバルにおける新たな経済環境や、AIをはじめ急速な技術革新の中にあつて、国内の産業・企業基盤を強化し、国内の雇用の確保と生活の安定をめざします。

## 未来を拓く自動車産業とモノづくり産業の成長

●CASEに代表される技術革新やカーボンニュートラルの実現など、100年に一度の大転換期を迎えた自動車産業が今後も日本の基幹産業としての役割を果たせるよう取り組みます。

●次世代自動車の研究開発や国際標準化戦略の強化、経済安全保障も加味した生産体制強化、新たな市場の構築に向けたインフラ整備や販売の支援などに取り組みます。

## 自動車ユーザーの過重な税負担の軽減

●複雑かつ過重で不条理な自動車関係諸税を抜本的に見直します。9種類もある税の簡素化や、当分の間税率の廃止を含む税率の見直しなどに取り組み、自動車ユーザーの過重な負担の軽減につなげます。

解説



### CASE

Connected(コネクテッド)、Autonomous(自動運転)、Shared & Services(シェアリング)、Electric(電動化)の頭文字。2016年パリのモーターショーで提唱され、自動車業界の未来を語る概念として話題を集めた。

「自動車産業の今後について」のいそぎ議員の考えはi-connect Vol.21に掲載→

### カーボンニュートラル

二酸化炭素排出量をプラスマイナスゼロにして、大気中の二酸化炭素の量を増減させない取り組みのこと。

「企業と政府が強く結びつき、国際競争に立ち向かうことが必要だ」といそぎ議員が語っている内容はi-connect Vol.26に掲載→



### 国際標準化

製品の品質、性能、安全性、寸法、試験方法などの国際規格や基準を合意していく動き。決められたルールによって市場が大きく左右される。

いそぎ議員は毎年のようにこのテーマを取り上げ、昨年6月の参議院予算委員会では、国際標準化について「専門の大臣を設け、政府全体で取り組むべきだ」と岸田総理らに訴えた。詳しくはi-connect Vol.27に掲載→



また、過去には菅前総理とも国際標準化について議論している。詳しくはi-connect Vol.25に掲載→



### 経済安全保障

国家が自国の経済活動や国民生活に対する脅威を取り除き、経済体制や社会生活を安定維持させるために、エネルギー、資源、食料などの安定供給を確保するための措置を講じること。日本でも、2022年に経済安全保障推進法が可決・成立した。

### 自動車関係諸税

自動車に関する税金の総称で、主に自動車ユーザーに課税される。現在、下記の図のように複雑で多くの矛盾を抱えている。

いそぎ議員は当初からこの問題に取り組み、多くの議論を重ねてきた。

i-connect Vol.30で詳しく解説→



### クルマにかかる税金の種類



2月21日

2月19日  
20日

2月17日

2月14日

2月12日

2月6日

2月1日

1月26日

1月17日

2024年  
1月12日

### 議員活動報告

自公国原油価格高騰トリガー条項についての検討チーム

国民民主党 災害対策本部 令和6年能登半島地震について玉木代表からの現地視察報告 党県連からの状況報告をヒアリング

第213回通常国会開会前年に続き参議院国対委員長 前年に引き続き参議院国対委員長 前年に引き続き参議院国対委員長 前年に引き続き参議院国対委員長

国民民主党 特別党員 党員サポーター集会

国民民主党 トリガー条項凍結解除についての検討PT

国民民主党 第4回定期党大会

連合出身議員政治懇話会 連合政治懇話会

国民民主党 定期大会

経済産業委員 視察

参議院野党 国対委員長会議

参議院政治倫理審査会を開く

参議院政治倫理審査会を開く

参議院政治倫理審査会を開く



(給料が上がる経済の実現)

# 産業構造の変化への対応と雇用と労働諸条件の維持・向上

- 急速に産業構造が変化の中で、中小・中堅企業も含めた産業の**サプライチェーン**全体で働く人たちの雇用と労働諸条件の維持・向上をめざします。
- 価格転嫁を含めた適正取引の推進や、カーボンニュートラル・DXなどに向けた、事業転換における投資や人材育成の拡充などに取り組みます。
- 真面目に働くすべての人が活躍し、働き続けられる環境整備を行うとともに、**ジェンダー平等**をめざします。



解説

# 国民生活負担の軽減

- 物価や**エネルギー高騰**への対応、思い切った景気対策などにより、国民のくらしを守ります。

# 社会保障政策

## すべての世代のための安心社会・社会保障制度の確立

- **少子高齢化社会**が進展する中で、すべての世代が安心して暮らせる年金・医療・介護・子育ての持続可能な社会保障制度の確立をめざします。
- 現役世代の負担軽減や各種子育て支援策における**所得制限等による不公平感**をなくし、社会全体で結婚・出産から育児・教育までを徹底的に支える制度構築をめざします。
- 介護や子育てと仕事の両立をめざした全員活躍社会の実現に取り組みます。



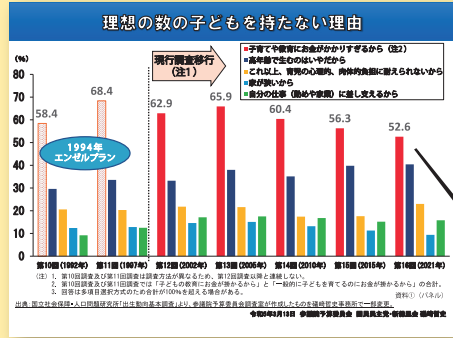
解説

### 少子高齢化社会

少子化対策について2023年3月の予算委員会では「政府は約30年前から取り組んでいたにも関わらず、むしろ少子化が加速している。「子どもを持たない理由は『**経済的な負担**』が最も多く、30年前から変わっていない」「政府としての認識が不十分だ」と岸田総理に訴える。



詳しくはi-connect Vol.29に掲載→



「**経済的な負担**」が理由の第1位で、約30年間変わっていません



### サプライチェーン

自社の業務だけではなく、消費者の手元にモノが届くまでの調達、製造、在庫管理、配送、販売、消費という一連の流れのこと。

### DX

Digital Transformation (デジタルトランスフォーメーション) のことで、企業がデジタル技術を活用して**ビジネスモデルや業務プロセスを根本から改革**する取り組み。経済産業省は、2018年に「産業におけるデジタルトランスフォーメーションの推進」を発表した。

### ジェンダー平等

内閣府によれば「性別に関わらず、平等に責任や権利や機会を分かち合い、あらゆる物事を一緒に決めて行くことを意味している」と定義されている。

### 給料が上がる経済の実現

2023年8月には、国民民主党として「賃上げの実現と子育て支援等に関する緊急申し入れ」を岸田総理に提出。

詳しくはi-connect Vol.29に掲載→

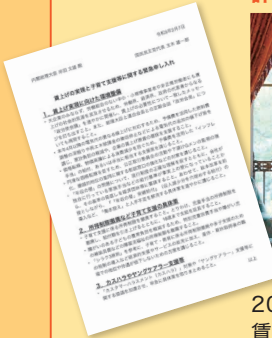


### 所得制限

年収によって、子育て・教育支援をうけられない子どもが多く存在。

年収(目安)	児童手当 (所得制限)	幼児教育無償化 (所得制限)		高校無償化 (所得制限)		大学等無償化 (所得制限)
		0-2歳	3-5歳	公立	私立	
270万以下	○	○	○	○	○	○
300万以下	○	×	○	○	○	△(2/3)
380万以下	○	×	○	○	○	△(1/3)
380万以上	○	×	○	○	○	×
590万以上	○	×	○	○	△(約1/3)	×
910万以上	○	×	○	×	×	×
960万以上	△(5千)	×	×	×	×	×
1200万以上	×	×	○	×	×	×

2024年10月から児童手当について所得制限が撤廃されます!



2024年3月には「中小企業・非正規賃上げ応援10策」も公表。

詳しくはこちらから→



- 6月23日
- 6月7日
- 6月6日
- 6月5日
- 5月27日
- 5月24日
- 5月20日
- 5月15日
- 5月9日
- 4月24日
- 4月24日

把握のための調査を義務付け、支援に向けた施策を行うよう政府に求める内容

**本会議代表質問 (水素社会推進法案 CCS事業法案)**

**法案提出(サイバー安全保障法案)**

**法案提出(自動車盗難対策法案、組織犯罪厳罰化法案)**

**憲法審査会**

**自動車産業の未来を考える議員連盟視察**

**損保労連 政策懇談会**

**戦没者墓苑 拜礼式**

**法案提出(政治資金規正法改正案)**

**国民民主党 GO! GO! 国政公明ラウンド**

**航空連合政策 議員フォーラム 視察**

**第213回通常国会開会**



6月7日 6月6日 6月5日 5月27日 5月20日 5月15日 5月9日 4月24日 4月10日



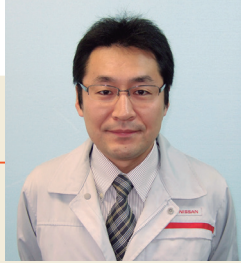
# 組織内議員として、皆やんにお伝えしたいこと

日頃からのご支援に感謝申し上げます。

本年8月から議員生活も12年目を迎えています。

元々、私は大学を卒業後、自動車メーカーに就職し、開発の現場で働いていました。

その傍らで、労働組合の活動にも徐々に関わることとなり、最終的にはいわゆる春闘などにおける労使交渉の責任者を任されるに至りました。



会社員時代のいそぎ議員

そうした中において、所属する労働組合から「自動車産業で働く仲間の代表として、職場の声を国政に届けてほしい」という話をいただきました。

自分には、そうした考えは

まったくなく、まさに晴天の霹靂でした。

かなり悩みましたが、最終的には、「やれるところまでやってみよう」と気持ち

を固めて活動を開始し、参議院議員として初当選したのが11年前でした。

実際に国会議員になって感じたことは、衆参合わせて713名の国会議員がいますが、本当に真面目で優秀な人が数多く



会社員時代は労働組合の活動にも従事

いるということでした。ただ、どんなに優秀な人たちでも、世の中のことを全部知っているわけではないことにも気づきました。



2013年の参議院議員選挙で初当選



国会議員一年生として初登壇

つまり、日本の産業界ひいては自動車産業、およびそこで働く方々の現場の実態について深く知っている議員は、多くはないということです。それは、国会で議論する議題として職場の問題があまり扱われないということに他なりません。

今抱えている問題、職場の皆さんが抱えている不安や不満を受けとめて、国会の場で発

言していく代表となる人間がやはり必要です。そしてそれが、私の国会における役割なのだと思います。

私が職場の声を上げ続けることで、同じ問題意識を持つ議員が増えていきます。そしていつしか、職場の問題が社会的課題であると認識されて、それを解決するべく政治が動きだします。前号でも紹介しましたように、自動車関係諸税の見直し、自賠責保険料の繰戻し、ガソリン代等燃油価格引き下げに



引き続き、皆さんの職場、生活の現場からの声を国政に届けていきます。

是非とも、中に記載している私の政策一覧をご覧ください

問題をも、不安を、不安を組織内議員である私にお話してください。

「職場の声が私たちの活動の出発点。」これからの皆さんとの共同作業で、政治を動かし、職場の問題解決に向けて努力し続けます。

参議院議員

いそぎ議員 哲史



向けたトリガー条項凍結解除など、その実例は沢山出てきています。





**ISOGABA**  
 いそがば  
 2024.1/5~8/9 現在 **哲史**

各種会合 (Web参加含む)  
 212件に参加しました。  
 国会見学は121件の  
 訪問をうけました。

**公式Webサイト**  
 isozakitetsuji.com

**いそざき哲史**  
 仲間の思い、かたちにしたい。

いそざき哲史 検索

**公式SNS**  
 最新の活動状況を  
 発信中です!

**i-connect**  
 データ版



**いそざき哲史公式YouTubeチャンネル**

第213回通常国会  
 いそざき哲史 活動動画  
 活動動画ダイジェスト

いそざき哲史  
 10年の成果を  
 振り返る  
 活動動画超ダイジェスト

2023年 第211回 通常国会  
 参議院議員  
 いそざき  
 哲史  
 活動動画ダイジェスト

皆さんの代表として国会でのリアルな論戦を配信中心!

